

# MPI TS3500-SE | ShieldEnvironment™付300 mm オート・プローバー

## 超低雑音IC/CV、パルスドIV、RF測定用オートプローバー

### フルオート用オプションWaferWallet™搭載可能

#### 顕微鏡および顕微鏡オプション

- 堅牢なプログラマブル顕微鏡ブリッジ・マウント (50 x 50 x 140 mm)
- さまざまな顕微鏡より選定可能 (最大12倍光学ズームのMPI AMZ1単眼鏡筒、iMAG® デジタル顕微鏡など)

#### ポジション

- 最大RF 4台またはDC 8台まで搭載可能
- さまざまなポジションより選定可能 (プログラムブル、ミリ波用、レーザーエリア・ポジションなど)
- 同軸/トライキシャル/カルビプロブ・アームをご用意
- 4.5インチプロブ・カード・ホルダ (標準/長期測定のための専用PCH)

#### プローブプラテン

- 高剛性、安定設計
- RFポジション用角型調整器
- エアクーリング機構内蔵のすぐれた熱安定性設計

#### ShieldEnvironment™

- 優れたEMI/RFIシールド、遮光環境により、高品質な1/fノイズ測定結果を導き出すことが可能
- fALレベルの低リーク測定が可能

#### MPI WaferWallet™ (オプション)

- ウェハートレー5台搭載
- 150/200/300 mmウェハー対応
- 高温/低温時でもウェハーの交換が可能
- 4色LED信号灯 (点灯/点滅)
- ウェハーIDリーダー (オプション)
- 自動測定用アライナ (オプション)



ERS社/MPIの共同開発のAirCool® PRIMEチャックは「Test, Measurement and Inspection Product of the year」部門にて「Electronics Industry Awards 2018」を受賞しました

#### \*\*\*オプション\*\*\*

- 測定器用トレーの設置により高周波ケーブル長を短くし測定をより確実なものに

#### プローバー制御用ソフトウェアSENTIO®

- 簡単で直感的な操作、画期的なマルチ・タッチ式コントロールによりトレーニング時間を大幅に削減
- スクロール、ズーム、ムーブコマンドはスマートフォンの操作と似ているため誰でもすぐに操作が可能
- 現在使用中のアプリケーションから他のアプリケーションへの移動は指をスワイプするだけで可能
- RF校正用ソフトウェアQAibria®はSENTIO®と完全統合されており、同じコンセプトのもとに設計されており、非常に簡単に使いこなすことが可能
- リモート制御用GPIB、TCP/IPインターフェース

#### RFキャリブレーション

- 校正基板/コンタクト基板用2つの補助チャック
- THz周波数帯域までの測定を実現するセラミック材質
- 平坦度1 μm (高コンタクト精度)

#### ハードウェア・コントロール・パネル

- より早く/安全/簡単にプローバーを制御できるようコントロールシステムを集約
- キーボードおよびマウスはプローバー、計測器ともに操作可能、操作しやすい位置に

#### 一体型防振台

- 高性能防振機構
- 作業効率を最大限に引き出す高さ設計

#### AirCool® PRIME 温度チャック

- MPIとERS社が共同設計したPRIME™シリーズはソーキング時間、遷移時間を削減
- 広温度範囲に対応 (-60℃~300℃)、さまざまな温度範囲に構成可能
- オペレーターの操作しやすいプローバー前面に設置
- チャックをプローバー本体に設置することで省スペース設計
- チャックの使用済ドライエアを再利用することによりCDA消費量を30~40%削減